

《薬学部》アドミッション・ポリシー

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもとに、地域医療に貢献する医療人育成を使命として設立されました。学則には、「まず人間としての教養を高め、十分な知識と技術とを習得し、更に進んでは専門の学理を極め、実地の修練を積み、出でては力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献する」ことが掲げられています。薬学教育・教養教育を通して、優れた資質と深い人間愛を有する医療人、研究者、人格的に成長できる人材の育成が、本学の目指すところです。

薬学部では、次のような人材を求めています。

1. 生命の大切さを知り、問題解決能力を身につける姿勢を持った人
2. 高度なチーム医療に薬の専門家（薬剤師）として参加したい人
3. 医療と薬の専門性を基に疾病解明や医薬品の設計・開発に携わりたい人
4. 医療人として地域社会や国際社会に貢献したい人

上記の目標達成のために、一般入試、推薦入試という2つの方式で、学生を募集します。また、大学入試センター試験を利用した入学試験も行っています。

薬学部の勉学の中心は薬です。薬の構造や作用などを学ぶために、理科（物理・化学・生物）の基礎は欠かせません。また、薬を正確に量ることはもちろん、薬の様々な性質を明らかにするために数学的な処理が必要です。併せて、外国人への対応や、最新の医療情報を入手するためには、英語の基礎学力が必要です。そのため、受験生は、理科（物理・化学・生物）、数学、英語を高校でしっかり履修していることを望みます。

一般入試では学力試験と面接試験、推薦入試では志望理由書や調査書、基礎学力試験と面接試験により学力及び人物を総合的に判断します。

なお、入学者の受け入れにあたっては、民族、宗教、国籍、性別および性的指向などを問わず、多様な人材を募集します。

《薬学部》同窓生子女特別入学試験

募集人員 若干名

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校（文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む）を平成30年3月に卒業した者、および平成31年3月卒業見込みの者
2. **調査書の全体の評定平均値が3.5以上**の学力を有し、学業および生活態度が優秀であり、かつ薬剤師となるにふさわしい幅広い資質を備えた者
3. 合格した場合、入学を確約できる者
4. 原則として3親等以内の親族に圭陵会員（本学同窓生等）がいる者
5. 上記4以外の圭陵会員（在学中の学生を除く）の推薦を経て、圭陵会会長が承認する者

入試日程・試験場

出願期間（消印有効）	平成30年10月29日（月）～11月7日（水）
試験日	11月18日（日）
試験会場	本学：矢巾キャンパス
合格発表日時	11月26日（月）16時
入学手続締切日	12月7日（金）

選抜方法

試験結果、ならびに出願書類により評価を総合的に審査し、合格者の選抜を行います。

時間	9：00～9：50	10：10～
教科	基礎学力試験 理科 (100点)	面接
科目	化学基礎・化学	1人あたり20分程度